



区内の市営住宅に入居された被災者の方への生活支援

区内の市営住宅には五月末現在二四世帯の方が入居されています。地域支援の担当者や包括支援センターの職員が初回訪問を行い、状況確認とニーズ把握、関係先の調整などを行っています。また大阪市や大阪府に宮城県南三陸町へボランティアコーディネーター

三月十三日(日)に開催を予定していた、「和っしょい!縁日」につきましては、震災に伴い急ぎよ中止とさせていただきます。

当日に向けて準備を進めていただいた実行委員会の協議により、内容を変更し、義援金募集の活動を実施しました。当日お寄せいただいた一六一、四二七円の義援金は、日本赤十字社大阪府支部に届けさせていただきました。

またボランティアグループ「にこにこ会」や「ORIGINAL」が中心となって、区民の方々に折っていただいた千羽鶴は三月二十七日に仙台市災害ボランティアセンターへ届けました。

皆様の温かいご支援に感謝いたしますとともに、今後ともご協力をよろしく願います。

義援金と千羽鶴

『和っしょい!ひらの』

平野区では「平野区地域福祉アクションプラン」と「平野区未来わがまちビジョン」を効果的に推進していくために平成18年度より『和っしょい!ひらの』として合同で取り組みはじめました。

平野区に関わるさまざまな方の参画と協働により“誰もが安心して暮らせるまち”をめざし、多様な取り組みを進めています。

第6回の『和っしょい!ひらの』推進委員会を6月30日(木)午後2時~平野区役所にて開催します。区民の方も傍聴していただくことができます。傍聴をご希望の方は事務局までお問い合わせください。

いっしょに活動していただける方を随時募集!

和っしょい!ひらのの活動に関心のある方は事務局までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

【和っしょい!ひらの】

<http://www.city.osaka.lg.jp/hirano/page/0000015859.html>

八人の演奏家や声楽家と若手アーティスト合唱団による演奏や歌声に、五百人を超える来場者は心弾ませたり、癒されました。

またロビーでは震災のパネル展示などで、来場者の方が「日常の住民間のつながり、助け合いの精神」の重要性について再認識されました。

当日に集まった義援金は六十万円となり、区役所を通じて日本赤十字社へ届けられました。



東北地方太平洋沖地震被災者支援 平野チャリティーコンサート

皆様のお気持ちに感謝いたしますとともに、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

◆善意銀行への預託◆
 《金銭預託》
 橋口頼道、匿名(二件)
 《物品預託》
 ソフト・バレーチャリティ実行委員会(車いす1台、匿名(炊飯器1個))
 (順不同、敬称略)
 ※善意銀行への預託は、税法上所得税・市民税の寄付金控除の対象になります。

このたびの東日本大震災で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

平野区社会福祉協議会では三月十一日の東日本大震災以降、全国にある社協のネットワークを活かして、復興に向けたさまざまな取り組みを行っています。

支援の担当者や包括支援センターの職員が初回訪問を行い、状況確認とニーズ把握、関係先の調整などを行っています。

また大阪市や大阪府に宮城県南三陸町へボランティアコーディネーター

協が調整したふとんや日常生活用品、電化製品などを届けました。

区役所や地域ネットワーク委員会などと連携し、相談支援や見守りなど継続的な支援に取り組むとともに大阪市などから提供される関連の情報を届けています。

四月十五日(二二)日に気仙沼市へ社会福祉士を派遣し、主に災害ボランティアセンターの運営支援に従事しました。

ボランティア支援

ボランティアビューローでは、被災地など復興支援ボランティアを希望する方の相談や情報提供、連絡調整を行っています。



子どもたちのために

「あさがお」プロジェクトとして、NPO法人

六月四日(土)には、コミュニティプラザ平野で、プランターを作り、あさがおの種をまきました。

その他の取り組み

にこにこセンターの1階窓口にて義援金の募金箱を設置、市社協主催の街頭募金や「がんばろう東北 住民のつどい」へ協力など行っています。

ご寄付ありがとうございます。

平成二十三年二月から四月までの間に、次の方々より、平野区社協善意銀行への預託をいただきました。

皆様のお気持ちに感謝いたしますとともに、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

◆善意銀行への預託◆
 《金銭預託》
 橋口頼道、匿名(二件)
 《物品預託》
 ソフト・バレーチャリティ実行委員会(車いす1台、匿名(炊飯器1個))
 (順不同、敬称略)
 ※善意銀行への預託は、税法上所得税・市民税の寄付金控除の対象になります。

区社協だより

ひらの

社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
 〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号
 平野区在宅サービスセンター
 (にこにこセンター)
 ☎ 06-6795-2525
 FAX 06-6795-2929
 http://hirano.kusyakyou.or.jp/

だれかのために、できること。

ただ今、東日本大震災義援金を受け付けております。

[受付口座] (郵便振替口座)
 口座名義: 日本赤十字社 東日本大震災義援金
 口座番号: 00140-8-507
 ※郵便局窓口での取扱いは、振替手数料免除。
 ※窓口でお受取りの半券が受領証となります。(寄付金控除申請にご利用いただけます)
 ※ご依頼欄にお名前、ご住所、お電話番号を記載してください。

[募集期間] 平成23年9月30日まで
 国際活動、災害救護活動、医療事業、看護師養成、血液事業、救急法・家庭看護法等の講習、赤十字奉仕団、青少年赤十字、社会福祉事業
 日本赤十字社大阪府支部平野地区

慈善バザー

ご不要品物(新品)の提供をお願いします。但し、飲食物はご遠慮下さい。

収益金(全額)で、社会福祉協議会(にこにこセンター)に車椅子を贈呈します。

8月28日(日)午前11時より
 新聞屋さん博物館前にて
 (中央本通り)全興寺隣
 (株)小林新聞舗
 (地下鉄平野駅前) TEL6799-0363(松沼)

平野チャリティーコンサート

東日本大震災の被災地・被災者の支援を目的としたチャリティーコンサートが五月十三日、コミュニティプラザ平野(平野区民センター)で開催されました。

この催しは、平野区出身の音楽家から、音楽を通して、貢献できないかと発案があり、区役所、区社協、大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会が共催しました。

賛助会員募集中!

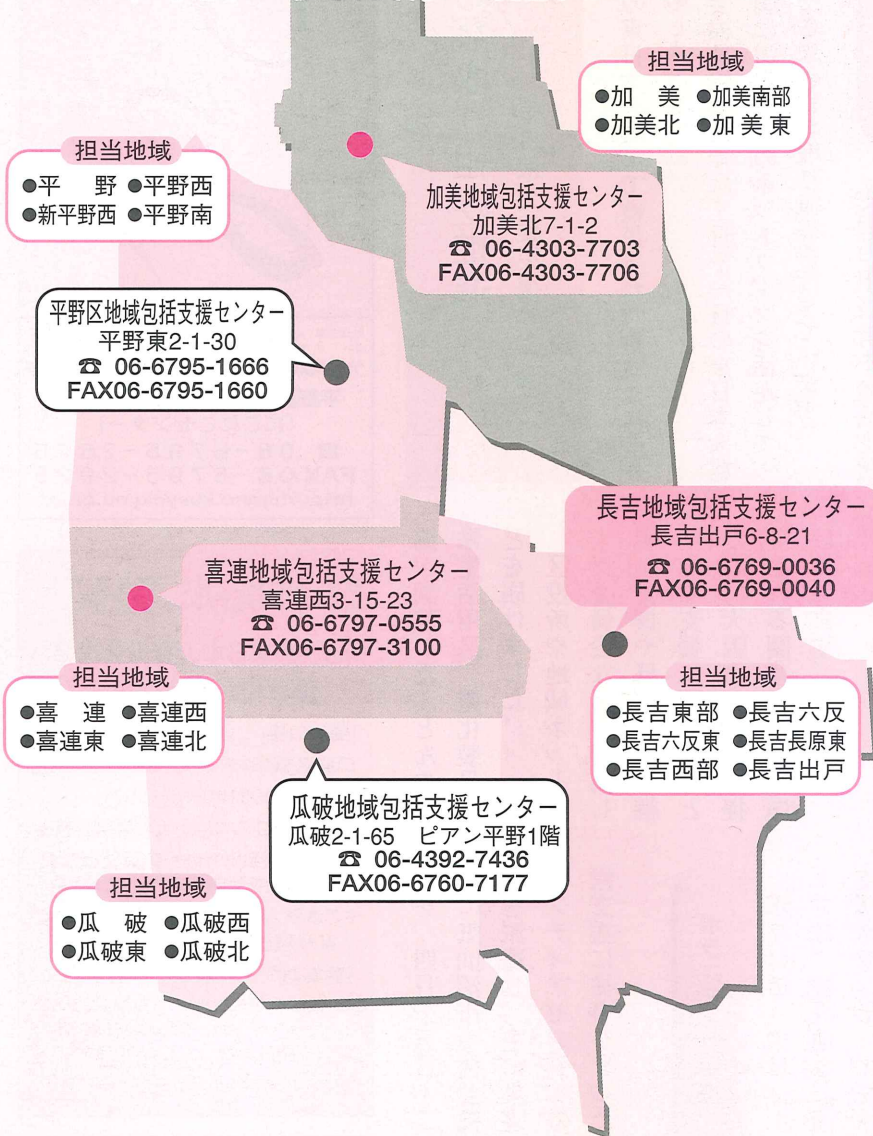
年会費
 個人会員.....1口 1,000円
 法人・団体会員...1口 10,000円
 ※ただし、口数に制限はありません。

平野区の地域福祉を推進していくために、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

お問合わせは...
 社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会 ☎6795-2525
 ※すでに賛助会員として協力いただいている皆様には、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。

平野区内の地域包括支援センターの担当地域図

今年度から5カ所に増設されました。



あなたの身近で

気になることは

ありませんか？

最近、物忘れが気になるけれども、どこに相談したらよいのかな

介護保険について知りたい



いつまでも元気に過ごしたいけど不安だな

おとなりに住んでいる高齢者が心配

近所の高齢者が家族に毎日怒られているけど、どうしたら・・・

平野区地域包括支援センターだより

高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口

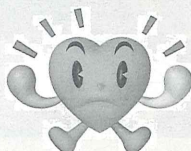
あなたのまちの地域包括支援センターに
気軽にお声をかけてください。

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援を行います。

ボランティアビューローだより

平野区平野東2-1-30
「にこにこセンター内」
☎6795-2200

ボランティアビューローでは、



●ボランティア活動をしたい方に活動の場を、援助を求めている方にボランティアを紹介するなどボランティア活動の「需給調整」を行っています。

平野区が住みよい街になるように、「お互いさま」の活動を広げていくお手伝いをしています。



平野区ボランティアビューロー

〒547-0043
大阪市平野区平野東2-1-30
平野区在宅サービスセンター
にこにこセンター
☎06-6795-2200
FAX06-6795-2929
E-mail hirvb@osakacity-vnet.or.jp
HP http://hirano.kusyakyo.or.jp/
地下鉄谷町線「平野」駅、4番出口
JR大和路線「平野」駅
市バス「平野東2丁目」・「平野南口」



子育て支援保育ボランティア養成講座を開催します

平野区内で、子育て支援を目的とするボランティア養成講座を開催します。子どもにかかわりたい、子どもが好きだ、子育ての経験を活かしたいという方。子育て保育ボランティアとして活動してみませんか。

日時：7/1(金)・7/4(月)・7/8(金)・7/15(金)・7/22(金)

いずれも 10:00~12:00

場所：平野区保健福祉センター（平野区役所内）

参加費：無料

申込み・問い合わせ：「平野区保健福祉センター 子育て支援室」まで

☎4302-9936

※「広報ひらの」6月号にも掲載しています。



ボランティア活動の原則



「自主性・主体性」

自ら進んで行動すること。誰かに強制されることなく、自分で考え選択し、積極的に活動することです。



「社会性・連帯性」

ともに支え合い、学び合うこと。自分のためだけに活動ではなく、一人ひとりが力を合わせる必要があります。



「創造性・開拓性・先駆性」

従来の考え方にとらわれることなく、自由な発想やアイデアを大切にしながら、新たな課題への方法や仕組みを考え取り組むことです。